

仕事の中に「感動」を！（４）
～「安全運転講習」と「会社見学」～

◇お子様への「安全運転講習」

自動車保険をご契約頂いているお客様から電話がありました。「うちの息子が免許を取得したので、自動車保険の年齢条件を変更したいのですが…。」とのことです。早速、そのお客様の息子さんS君（18歳）と面談のお約束をしました。

自動車保険の異動の場合、私どもでは“電話募集”で手続きして頂くことが大半です。しかし、お子様が免許を取得された場合は、必ず親御さんをお願いして、お子様に直接「安全運転講習」をさせて頂くようにしています。その理由は、お客様の本当の思いは「補償を完璧にしたい。」ではなくて、「子供が事故を起こさないように。交通事故の加害者にも被害者にもならないように。」だと認識しているからです。当然、親御さんもお子様に対して「気をつけて運転しなさい。」と、お話しされていることでしょう。ただ、ご両親からの注意だけでは、お子様に真摯に受け取ってもらうのは難しいと思います。第三者で、交通事故の実態を熟知している人間から、その“怖さ”を直接お話しすることで、若い方々の安全運転に対する意識が少しでも変えて頂くことが、私どもの勤めだと思えます。そのため、OSSでは『安全運転の願いを込めて』という小冊子も作成しています。

実は今から7年前、21歳の女子学生の死亡保険金をお支払いしたことがありました。自動車事故による傷害保険の保険金でした。四十九日が明けた頃、保険金のお支払いのため、その女性のお母様をお訪ねしました。傷害保険の死亡事故の請求に対して必要なものは、除籍謄本、死亡診断書等、その娘さんが亡くなったことを証明する公的書類ばかりです。その時のお母様の“涙”を拝見して、「本当は、傷害保険金などほしくないのだろう。ほしいのは元気な娘さんなのだ。」と痛切に感じました。また、その事故の加害者は、これまた21歳の男子学生だということでした。それ以降の「安全運転講習」では、この死亡事故で私自身が感じたことも、お客様やお子様にお話しするようになりました。

◇「安全運転」講習が終わって

さて、S君への安全運転講習が終わりました。30分ほどの私の話しを、S君は本当に真剣に聞いて下さいました。終了後、S君とお話ししていると、高校を卒業した後は、建築デザインの勉強をするために進学するとのことでした。私は、長年の私どものお客様で、建築デザインのお仕事をされているT社長のことを思い浮かべました。

T社長は、私どもが2001年に事務所を改装した際に、店舗デザインをお願いした40代の社長さんで、私の尊敬する経営者のお一人です。S君に「T社長というお客様がいらっしゃいます。T社長にお願いしてOKが出たら、一緒に会社見学に行きませんか。」とお誘いしました。S君もお母様もとても喜んで「ぜひとも。」とお願いされました。早速、T社長にお願いしたところ、了解して頂けました。スケジュールを調整の上、S君の“会社見学”が実現することになりました。

◇会社見学

当日、S君と待ち合わせて、T社長の会社を訪ねました。私どもの不躰なお願いにも関わらず、T社長は丁寧に熱心にS君や私の質問にお答え下さいました。およそ1時間半ほどの時間でしたが、T社長の仕事にかける情熱が伝わってくる素晴らしいお話をお聞かせ頂きました。

以下は、見学の翌日にS君から私に届いたお礼のメールです。

～昨日は色々と連れて行っていただき、ありがとうございました！Tさんの話を聞けて、とてもよかったと思っています。「Tさんみたいに、楽しそうにデザインできるようになりたい。」と思いました。岡武さんの仕事も見せて頂いて、昨日は多くのコトが学べました。本当にありがとうございました！～

また、S君のメールを転送した私のメールに対するT社長からのお返事です。

～おはようございます。こちらこそ、楽しい時間をありがとうございました。会社にいると、色々気にになって、落ち着いて話ができなくて申し訳なく思っています。S君には、お話らしいこともできませんでしたが、何かしら感じていただければ嬉しいです。デザインの仕事は大変だけどやりがいのある仕事で、「楽しいよー」とお伝え下さい。(笑) 今後ともよろしくお祈りします。～

今回の「会社見学」を通じて、私自身もとても勉強になりました。自分自身が進学した頃や、仕事を始めた頃の“思い”を振り返る、本当に良いきっかけになりました。S君のような新鮮な気持ちを忘れず、T社長のように自分の仕事に誇りと情熱を持って取り組まねばと感じました。大切なことを思い出させて頂いた、お二人に“感謝”です。

岡武和暁

保険のOSS代表取締役

京都市山科区音羽前田町52-1

TEL 075-502-8451(コマルニハヨコイ)

okatake@oss-ins.jp